

目次

2015ハイライト！	1
長岡京市第二期環境基本計画について	4
1. エネルギーを大切にすまちづくり	5
2. 資源循環型社会の形成	15
3. 自然環境の保全	20
4. 快適な都市環境づくり	25
5. 協働・環境学習・エコアクションの推進	31
6. 実施計画第一期間（平成25年度～平成27年度）の総括	36

2015ハイライト!

第7回環境フェアの開催

平成27年10月3日(土)長岡京市立中央公民館・市民ひろばで7回目となる環境フェアを開催しました。今回は“大人も子どもも楽しいがいっぱい!身近なエコを再発見!”をテーマに32の事業所や環境ボランティア団体などに出展していただきました。日頃の活動に関する展示や体験ブースなどそれぞれが工夫を凝らし、大人も子どもも楽しめる内容となりました。今年度は天候にも恵まれ、去年の2倍近くとなる約1,200名の来場がありました。各ブースが多く参加者でにぎわい、活気に満ち溢れたイベントとなりました。

また市民ホールでは“環境の都”賞・グリーンカーテンコンテスト・環境への想いを絵にしよう最優秀賞の表彰式のほか、「子ども環境フェスティバル」が開催され、2小学校による団体発表と3人の児童による個人発表がありました。日頃から学校で取り組んでいる内容や研究の成果について発表を行いました。

来年度以降も市内事業所や環境ボランティア団体のみなさんと一緒に、市民の方を巻き込んで、子どもも楽しんでもらえ、参加したいと思ってもらえる取組みを取り上げながら、楽しく環境について考え、“環境の都”長岡京を目指す取組みを広げていく場にしていきます。



平成27年度“環境の都”賞受賞者

長岡京市女性の会

昭和47年に発足され、長年に渡り地域との絆を大切に様々な活動に取り組んでいる社会教育関係団体です。環境啓発活動では、グリーンカーテンの普及に努められ、ゴーヤや朝顔、フウセンカズラの苗を小中学校へ配布し、グリーンカーテンの育成のアドバイスや「環境紙芝居」による環境学習を行っておられます。また、省エネアンケートの実施やリユース品の販売による環境基金への寄附、廃油ろうそく作りや牛乳パックのリサイクルおもちゃ「マンカラゲーム」の周知など、環境分野においても多彩に取り組まれ、地域の環境づくりを担う団体として、大変活躍されています。



有限会社 長岡美装社

長岡京市において半世紀以上に渡り、廃棄物処理収集運搬業を営まれ、地域社会に広く貢献してこられました。「信頼づくりで地域と暮らしを支援」を企業メッセージとして、社屋周辺や公園の清掃活動や、西山での森林保全活動など、地域の環境保全活動に率先して取り組まれています。また、子どもの環境学習にも積極的に取り組まれ、「長岡京ガラシャ祭」においては、牛乳パックを再利用して作る「紙すき体験」のブースを長年に渡って出展しておられます。

このような取り組みは、地域の環境づくりに貢献し、地域を牽引されています。

電気自動車2台目導入！



「EVをもっと身近に！プロジェクト 電気自動車活用事例創発事業」に応募し、本市がモニターとして選定され、電気自動車が3年間無償貸与されました。

このモニター車には、車内に電源プラグが2口あり、走行中、あるいは行く先々で電源として使うことができます。

イベントでの音響用電源や現場での電子機器用電源として活用する予定です。今までは、発電機からの排気と機械音の発生というマイナス面がありましたが、電気自動車から給電することによりクリーンで効率的な給電が可能になります。また、災害時には「動く蓄電池」としての避難施設での活用が期待されます。

ステップアップ・チャレンジ会議

ステップアップ・チャレンジ会議とは、長岡京市第二期環境基本計画を推進していくための実行組織です。市民・事業者・行政との協働により、長岡京市の環境のまちづくりについて考え、自ら取り組んでいこうとする組織です。

現在、「長岡京環境検定チーム」と「省エネ推進チーム」の2つのプロジェクトが進行しています。

第2回「長岡京環境検定」を実施！

9月6日（日）に、第2回となる「長岡京環境検定」を実施しました。『長岡京環境検定』は、「環境づくりの市民力アップ！」事業の一環として、市民が環境に関心を持ち、これからを担う世代と共に、環境に配慮した行動に取り組むことを目指しています。問題は、ステップアップ・チャレンジ会議のメンバーが「広報長岡京」や環境に関する基礎知識から作問したものです。55名の受検があり、検定後には解説を行い、身近な環境の知識を確かめ合いました。今回はゆりかご保育園さんが団体で受検されました。

また受検できなかった方に向けて過去の問題集をホームページに掲載し、今後も受検者を増やし、市民の環境への意識を高められるよう努めます。

省エネナビモニター事業！

省エネナビをモニター家庭に貸し出し、電力を「見える化」することで日々の電気使用量を意識し、家庭の省エネを推進しています。モニター期間中は、モニター同士の情報交換や省エネ市民アドバイザーによるアドバイスの場として「意見交換会」を開催し、「楽しく省エネ！」を合言葉に家庭の省エネを推進しました。またLEDの買替えの相談など個人的な内容に対応するため平成27年度から「個別相談会」の日を設けました。その結果、平成27年度は、夏の部（6～9月）・冬の部（11月～2月）をあわせて、延べ18世帯の方に参加いただき、平均で昨年度比15.5%の削減となり、目標“10%削減”を見事に達成しました。

広報長岡京の毎月1日号に「今月のいちエコ」を掲載し、家庭ですぐに取り組める省エネを2～3行で掲載しています。また環境フェアでは、テーマごとに作成した「いちエコレシピ」を参加者に配布し、楽しく取り組める省エネを広めています。

